



第77巻 第3号 史学・地理学・考古学

論 説

- 一六世紀のポーランドにおける  
テオクラシー的国家観……………小 山 哲 (1)  
——スタニスワフ・オジェホフスキの晩年の著作をめぐって——
- 戦後アメリカ合衆国の中東産油国政策……………小 野 沢 透 (33)  
——経済的安全保障政策の形成と蹉跌 一九四六～一九五一——
- 平沼内閣運動と斎藤内閣期の政治……………堀 田 慎 一 郎 (64)

研究ノート

- 倭寇及び被虜人と明海防軍……………川 越 泰 博 (96)
- 『広輿記』の明版について……………大 澤 顯 浩 (114)

書 評

- 佐藤卓己著『大衆宣伝の神話』……………飯 田 収 治 (139)  
——マルクスからヒトラーへのメディア史——
- 前川和也編著『家族・世帯・家門  
——工業化以前の世界から——』……………中 村 敦 子 (146)

紹 介

- チャールズ・E・マクレランド (望田幸男監訳)  
『近代ドイツの専門職  
——官吏・弁護士・医師・聖職者・教師・技術者——』 (佐藤卓己) …………… (152)

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

同研究の一環であると聞くが、この本書の上に構築させる新しいドイツ社会史像に期待したい。

(A5判 三二七頁 索引注 三〇頁)

一九九三年九月 晃洋書房 四三〇〇円)

(佐藤卓巳 同志社大学文学部専任講師)

### おわびと訂正

前号(七七巻二号)の堀地明氏の論説「清代前期食糧暴動の行動原理」に図版の入れ違いがありました。おわびとともに訂正いたします。

### 訂正箇所

七五頁のグラフの折線グラフと、七四頁のグラフの棒グラフとを入れ替える。

### 受贈図書

(一九九二年七月六日)

一九九三年七月一日)

三二、三三

一橋論叢(一橋大学一橋学会) 一〇八

一〇六、一〇九―一〇六

東洋史研究(京大文学部内東洋史研究会)

五―一―四

福岡大学人文論叢(福岡大学総合研究所)

二四―一、三、四

Catalogo de Publicaciones (EL

COLEGIO DE MEXICO) 1992

国家学会雑誌(東大法学部国家学会) 一

〇五―五―二、一〇六―一〇四

オリエント(日本オリエント学会) 三四

一、二、三五―一

日本歴史(吉川弘文館) 五三一―五四二

経済研究(一橋大学経済研究所) 四三―

三、四、四四―二

横須賀市博物館研究報告(横須賀市人文博

物館) 三六

社会経済史学(社会経済史学会) 五八―

一―六

日本史研究(日本史研究会) 三五九―三

六九

神道学(神道学会) 一五三―一五六

一橋研究(一橋大学大学院一橋研究編纂委

員会) 一六―四、一七―一―三

大倉山論集(大倉精神文化研究所) 三一、

愛知女子短期大学) 三

東海地域文化研究(東海地域文化研究所

東方学会報(東方学会) 六二、六三

二六

斯道文庫論集(慶応義塾大学斯道文庫)

科) 四五

東洋大学文学部紀要(東洋大学文学部史学

発部 文献開発部) 二

熊本研究文献目録 人文編(熊本県企画開

二九

白山史学(東洋大学白山史学会) 二八、

一二三

史料(皇学館大学史料編纂所) 一一八、

四五―一―六

古代文化(古代学協会) 四四―七―二、

三、二五―一

Historische Zeitschrift 254-2, 3, 255-1、

DE MEXICO) 41-2, 4, 42-1

HISTORIA MEXICANA (EL COLEGIO

大美和 八三、八四

- 史学雑誌(東京大学文学部史学会) 一〇  
 一一七～一〇、一〇二一～四  
 アジア研究所報(亜細亜大学アジア研究所)  
 六七～七〇  
 人文地理(人文地理学会) 四四一～三、六、  
 四五―一、二  
 日本塩業の研究(日本塩業研究会) 二一  
 海南史学(高知海南史学会) 三〇  
 信濃(信濃史学会) 四四一～六、一二、四  
 五一～五  
 広島大学文学部紀要(広島大学文学部)  
 五一、特輯号一、二、三  
 史聚(駒沢大学史学会) 二六  
 Harvard Journal of Asiatic Studies 52-  
 1, 2  
 考古学報(中国社会科学院考古研究所)  
 一、二  
 史迹と美術(史迹美術同好会) 六二一～六  
 ～六一〇、六三一～五  
 古脊椎動物学報(中国科学院古脊椎動物与  
 古人類研究所) 三〇一～四、三一―  
 一  
 季刊 ぐんしょ(統群書類従完成会) 五  
 一三、四、六一、二  
 鹿兒島経大論集(鹿兒島経済大学経済学部)  
 三三一～四  
 慧超往五天竺國傳研究(京都大学人文科学  
 研究所)  
 歴史手帖(名著出版) 二〇一八～二、  
 二一―一、三、七  
 神道宗教(神道宗教学会) 一四七、一四  
 八  
 経済論集(서울大学校経済研究所) 三一  
 一、二  
 韓国史研究叢報(国史編纂委員会) 七七  
 ～八〇  
 史学研究(広島史学研究会) 一九七～二  
 〇〇  
 札幌大学教養部紀要(札幌大学) 四〇  
 人類学雑誌(日本人類学会) 一〇〇一、  
 三、一〇一―一、二  
 アジア フォーラム(大阪経済法科大学)  
 五、六  
 尋源(アジア研究所、大谷大学国史学会)  
 四〇、四一、四二  
 Bulletin for Korean Historical Studies  
 (National History Compilation Com-  
 mittee, Republic of Korea), vol. 3.  
 三浦古文化(三浦古文化研究会) 五〇、  
 五一  
 経済科学(名古屋大学経済学部) 四〇―  
 一～四  
 人文研究(小樽商科大学) 八四、八五  
 東方学(東方学会) 八四  
 国際文化論集(西南学院大学学術研究所)  
 七一、二  
 三康文化研究所報(三康文化研究所)  
 二七  
 釜大史学(釜山大学校史学会) 一五、一  
 六  
 文学論叢(愛知大学文学会) 一〇〇、一  
 〇二  
 正倉院年報(宮内庁正倉院事務所) 一四  
 民族学研究(日本民族学会) 五七―一、  
 四  
 国立歴史民族博物館研究報告(国立歴史民  
 族博物館) 三八、四二～四四  
 奈良国立文化財研究所年報(奈良国立文化  
 財研究所) 三八  
 平城宮発掘調査出土木簡概報(奈良国立文  
 化財研究所) 二五、長屋王家木簡 三  
 日本民俗学(日本民俗学会) 一九〇～一  
 九二  
 歴史(東北史学会) 七九、八〇  
 ВЕСТИНИК ДРЕВНЕЙ ИСТОРИИ

Current Contents of Academic Journals  
in JAPAN (Center for Academic  
Publications Japan) 18, 19

記録と史料 (全国歴史資料保存利用機関連  
絡協議会) 三

播磨国大部荘 現況調査報告書 (兵庫県小  
野市教育委員会) 一、一一

日本学術会議月報 (日本学術会議) 三三三  
一八、一〇、三四一、三三五

専修史学 (専修大学歴史学会) 二四

斎宮編年史料集 (斎宮編年史料集) 一  
史観 (早稲田大学史学会) 一二七、一二  
八

斎宮歴史博物館 研究紀要 (斎宮歴史博物  
館) 一

国史学研究 (龍国大学国史学研究会) 一

八 はこだて (函館市史編さん室) 一六、一  
七

神道史研究 (神道史学会) 四〇一三、四、  
四一一、二

岐阜経済大学論集 (岐阜経済大学学会)  
二六一二、四

龍谷大学論集 (龍谷学会) 四四〇、四四

1

以文 (京大以文会) 三五

立命館法学 (立命館大学法学会) 二二一  
二二六

経済学研究 (九州大学経済学会) 五七一  
一、二、三、四

Journal of the Royal Asiatic Society 2  
3

三康文化研究所年報 (三康文化研究所)  
二二三

総合研究所報 (福岡大学総合研究所) 一  
四二、一四四、一四五、一四七、一四九

東洋史研究総目録一、五〇 (東洋史研究会)  
日本研究 (釜山大学校日本問題研究所)  
一〇

経済論究 (九州大学大学院経済学会) 八  
三、八四

岡山市立オリエント美術館研究紀要 (岡山  
市立オリエント美術館) 一〇

史料館報 (史料館) 五七

文学論叢 (愛知大学文学会) 一〇一  
史友 (青山学院大学史学会) 二四

立命館史学 (立命館史学会) 一三  
文明 (東海大学文明研究所) 六三、六七

研究紀要 (尾道短期大学) 四一、二、四

二一

福富家文書目録 (国立歴史民俗博物館)  
資料目録一

ふくいミュージアム (福井県立博物館)  
二二、二三

駿台史学 (駿台史学会) 八六、八八

神道研究収録 (國學院大学大学院文学研究  
科神道学専攻) 一一

福島県立博物館紀要 (福島県立博物館)  
六

日本文化史研究 (帝塚山短期大学日本文化  
史学会) 一七、一八

学林 (延世大学校史学研究会) 一四  
経営学論集 (龍谷大学経営学会) 三三一  
一、二、三、三、四

桃山歴史・地理 (京都教育大学史学会)  
二六、二七

同朋大学論叢 (同朋学会) 六六、六七  
조선어운 (朝鮮社会科学院図書館) 三、  
四

史泉 (関西大学史学・地理学会) 七六、  
七七

古代史研究 (古代史研究会) 一一

経済学研究 (九州大学経済学会) 五七一  
五、六、五八一、二

法学志林(法政大学法学志林協会) 九〇

一、二

経済学論集(龍谷大学経済学会) 三二一

一、二

日本研究(角川書店) 七

史学科報告(鹿児島大学教養部) 三九

南方文化(天理南方文化研究会) 一九

国史談話会雑誌(東北大学国史談話会)

三三

龍谷史壇(龍谷大学史学会) 九九、一〇〇

〇

歴史学報(歴史学会〈韓国〉) 一三四〜一

三七

社会論集(立命館大学産業社会学会) 二

八一、二、四

考古学報(中国社会科学院考古研究所)

三、四

両墓制の展開と家族構造―三重県鳥羽市菅

島の場合― 科研一般(B) 研究成果報

告書

研究紀要(京都橘女子大学) 一九

研究紀要(大分県立宇佐風土記の丘歴史民

俗資料館) 七

札幌大学女子短期大学部紀要(札幌大学)

二〇

ロシア・東欧史研究(立正大学西洋史研究

会) 一〇

〇、一、一三

立正西洋史(立正大学西洋史研究会) 一

一

京都部落史研究所紀要(京都部落史研究所)

一

國史學(国史学会) 一四八

福建師範大学学報(中国福建師範大学)

第一期、第二期、第三期

月刊文獻ジャーナル(富士短期大学出版部)

三二一、二

文化(東北大学文学会) 五六、一、二

四三

東京商船大学研究報告(東京商船大学)

四三

紀尾井史学(上智大学大学院史学専攻院生

会) 一一

斎王の恋人たち(斎宮歴史博物館)

西洋史論叢(早稲田大学西洋史研究会)

一四

史学雑誌総目録(史学会) 創刊号〜一〇

〇

経済研究(岩波書店) 四四一、一

boletín 43 editorial de el Colegio de

Mexico

boletín 44 editorial de el Colegio de

Mexico

日本学士院紀要(日本学士院) 四七一、

二

Face to Face(千葉ハンベインシエン、ハ

ロー)

大倉山夏期公開講座(大倉精神文化研究所)

平成三年度 近世文化の諸相

人文学報(京都大学人文科学研究所) 七

一

福島大学教育学部論集(福島大学教育学部)

社会科学部門五二

熊本史学(熊本史学会) 六八・六九

二世紀をめぐって(学会センター関西)

東北学院大学論集(東北学院大学学術研究

会) 歴史学・地理学 二五

寧楽史苑(奈良女子大学史学会) 三八

山東省武城縣農村調査報告(東京大学社会

科学研究所) 二六

美術研究(美術研究所) 三五三、三五四

文化史学(文化史学会) 四八

奈良史学(奈良大学史学会) 一〇

政治経済史学(日本政治経済史学研究所)

三〇七〜三一八

山口大学文化会誌(山口大学文学会) 四

三

藝林(藝林会) 四二一、二

東方学(東方学会) 八五

広島大学文学紀要(広島大学文学部) 五

二、特輯号1-四

国立歴史民俗博物館研究報告(国立歴史民俗博物館) 四一、四五、四六、五〇

学術研究(早稲田大学教育学部) 四〇

帝京史学(帝京大学文学部史学科) 七

富士論叢(富士短期大学学術研究会) 三

七一

立命館産業社会論集(立命館大学産業社会学会) 二八-三

西洋史学報(広島大学西洋史学研究会) 二〇

山形大学史学論集(山形大学人文・教養歴史学研究室 山形史学会) 一三

札幌大学教養部紀要(札幌大学) 四一

龍谷大学経済学論集(龍谷大学経済学会) 三二-三、四

人文論叢(東京工業大学) 一八

東大寺領大部荘 荘域現況図(兵庫県小野市教育委員会) 一、二、三

歴史学報(国立台湾師範大学歴史研究所・歴史学系) 二〇

人文学論集(信州大学人文学部) 二七

人文諸科学と情報(信州大学人文学部特定研究研究班)

史窗(京都女子大学史学会) 五〇

石炭研究資料叢書(九州大学石炭研究資料センター) 一四

栃木史学(國學院大学、栃木短期大学史学会) 六二-一・二、四

史学(慶応義塾大学文学部内三田史学会) 六二-一・二、四

人文学(同志社大学人文学会) 一五三

文化史年報(同志社大学文化学会) 四二

人文研究(大阪市立大学文学部) 四四-一

徳島大学教養部紀要(徳島大学教養部) 四

外国語・外国文学 四

徳島大学教養部紀要(徳島大学教養部) 二八

人文・社会科学 二八

こべる(こべる刊行会) 一

東京学芸大学紀要(東京学芸大学紀要出版委員会) 四三、四四

青丘学術論集(韓国文化研究振興財団) 三

立命館文学(立命館大学人文学会) 五二

八、五三〇

RITSUMEIKAN LAW REVIEW 2, 3.

6-9. アジア研究所年報(大阪経済法科大学アジア研究所) 四

岩手史学研究(岩手史学会) 七六

人文学部紀要(茨城大学人文学部) 社会学 二六

人文学論集(茨城大学人文学部) 二六

紀要(中央大学文学部) 三八

法学志林(法政大学法学志林博會) 九〇

一三、四

史料館報(史料館) 五八

歴史学論集(山梨大学教育学部史学教室) 三二

第六会考古学におけるパーソナルコンピュータ利用の現状(帝塚山考古学研究所) 考古学における計量分析-計量考古学への道(二)- (帝塚山考古学研究所) 一八

人文研究(神戸女子薬科大学) 一八

正倉院年報(宮内庁正倉院事務所) 一五

東北大学文学部研究所報(東北大学文学部) 四二

通信(東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所) 七七

東洋学報(東洋文庫) 七二-三・四、七

四一三・四

## 『史林』図版投稿規定

- 図版の掲載を希望される場合、編集委員会で印刷用図版の作成を一件につき五、〇〇〇円で請け負っております。投稿者自身で作成される場合は以下の事項にご留意ください。また、投稿された図版に不備のある場合は投稿者に修正を要求するか、編集委員会が修正いたします。但し、この際の経費は投稿者に負担していただきます。
- ◇図を作成する際、トレーシングペーパーや製図用ケント紙などに、製図用インキを用いて明瞭に描くこと。線の太さを一定に保つために製図用ペンを使用することが望ましい。
- また、できる限り刷り上がり予定寸法の二倍程度（面積では四倍）で描き、希望縮小率を示すこと。
- ◇図中の文字は写真植字を用いて印刷するので、鉛筆書きにするか、もう一枚トレーシングペーパーを重ね該当箇所に文字のみ書き入れること。
- なお、インスタントレタリングやタイプ・ワープロ文字を用いる場合には原図に直接貼り付けること。この場合は仕上

がり段階での鮮明度に注意すること。

- ◇写真の場合は写真原版が十分鮮明で明暗のコントラストが明瞭なものであること。刷り上がり予定寸法の一〜二倍程度の版が望ましく、希望縮小率を示すこと（巻頭にアート紙を用いて掲載することを希望される場合は、割付・仕上がり等については編集委員会で調整します。また、掲載に関わる経費が投稿者負担となることがあります）。

コピーされた図も十分鮮明なものであること。不鮮明な部分がある場合は、掲載の主旨を損ねない程度に修正を加えておくこと。

- ◇表については、刷り上がりの段階を考えて大きさ・表現方法に留意すること。投稿された表そのものの掲載を希望される場合は、その旨を明記し、図に準じた体裁を整えること。

- ◇本文中に図表の割付箇所を明記すること。

## 編集後記

会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。七七巻三号をお届けします。本号は論説三本、研究ノート二本、書評二本、紹介一本という、数的にも充実した構成となりました。

内容も日東西の多岐にわたり、会員諸氏の幅広い関心の待たれるところです。力作ぞろいの本号をどうぞご味読ください。

(く)

本誌には文部省科学研究費補助金研究成果公開促進費が交付されております。

一九九四年四月二五日印刷 定価二二〇〇円  
一九九四年五月一日発行 送料五二円

史林 第七七巻三号（通巻第三八五号）

京都市左京区吉田本町  
京都大学文学部内

発行人 史学研究会

振替京部七二一五五番

理事長 朝尾直弘

京都市下京区七条御所ノ内町五〇  
印刷所 中村印刷株式会社

# THE SHIRIN

or the

## JOURNAL OF HISTORY

---

Vol. LXXVII No. 3      May 1994

---

### CONTENTS

#### Articles :

- KOYAMA Satoshi: The Theocratic Theory of State in  
Sixteenth-Century Poland ..... ( 1 )  
—On Stanisław Orzechowski's Late Works—
- ONOZAWA Tōru: U. S. Policy toward the Middle Eastern  
Oil-Producing States: The Creation and a Setback  
for the "Economic Security" Policy, 1946-1951..... ( 33 )
- HOTTA Shinichiro: The Campaign for the Hiranuma Cabinet  
and the Politics of the Period of the Saito Cabinet..... ( 64 )

#### Notes :

- KAWAGOE Yasuhiro: Wakou, Captives and the Coast  
Defence Army during the Ming Dynasty China ..... ( 96 )
- OSAWA Akihiro: Ming Editions of the Guangyutu ..... (114)

#### Book Reviews :

- SATO Takumi: The Myth of the Mass Propaganda  
(IDA Shuji) ..... (139)
- MAEKAWA Kazuya (ed.): Family, Household, Clan  
(NAKAMURA Atsuko) ..... (146)

#### Miscellaneous :

---

*Published*

*by*

THE SHIGAKU KENKYUKAI

*(The Society of Historical Research)*

Kyoto University, Kyoto, Japan

ISSN 0386-9369